



薬小っ子スタンダード
当たり前のことを
当たり前に行える子に

薬師寺小だより

平成29年10月
下野市立
薬師寺小学校長
鈴木一恵



自分のことは
自分でする

やさしく



毎日の家庭学習

かしこく



正しい食習慣

たくましく

10月10日から後期スタート!
前期のフィナーレを飾った



今年は天候の心配もなく、保護者の皆様、地域の皆様の温かい応援に包まれながら、心に残る運動会を実施することができました。心より御礼申し上げます。

まだ夏休み気分が残る中での練習開始、さらに2週間という短い練習期間でしたが、子供たちは本当によく頑張りました。

紅白対抗大玉送りやPTA専門部対抗綱引き、敬老玉入れ等には、種目直前の呼びかけにもかかわらず、大勢の方々にご参加頂き大変感激しました。薬師寺小ならではの伝統的種目は、地域の皆様との強い絆によって引き継がれていることを実感しました。

楽しみにしていたお昼の時間もゆっくりとすることができ、お弁当に込められた愛情が子供たちへの何よりのご褒美となったことでしょう。

指導した先生方からも子供たちを賞賛する言葉がたくさん聞かれました。写真や子供たちの感想も織り交ぜながら、楽しかった運動会を振り返ります。

応援団パワーでチームの心が一つに



演技の途中にも一生懸命に応援し、運動会を盛り上げました。力いっぱい歌う応援歌が校庭に響き渡りました。

応援合戦ではお互いに工夫を凝らしみんなの心を一つにしました。エール交換では互いの健闘を称えました。



1・2年担任の声

運動会が無事に終わりました。前日まで気を引き締めながら練習に臨み、当日は一人一人が力を発揮できたと思います。

1年生としてまた一つ成長できたと思いました。

今年の運動会は練習期間が短い子供たちが集中して取り組み順調に進みました。

2年生は1年生との合同練習で1年生をリードできるような心掛けはじめがあり立派でした。



<大玉、ころりん>

おじいちゃんおばあちゃんと玉入れができて嬉しかった。ダンスは少し緊張したけど、みんなの前で踊ったらウキウキできて楽しかった。



<敬老玉入れ>

3・4年担任の声

運動会当日、3年生は生き生きとした顔で競技に参加しました。よっちゃんよれダンスは今までの中で一番上手でした。保護者や地域の方々、他学年との競技も楽しそうでした。

運動会まで短い期間でしたが4年生は夏休み明けにもかかわらず、よく練習し、学習にも練習の疲れを見せずに頑張っていました。大きな行事をこなし高学年に向けての心構えが育っています。



<薬小っ子、タイフーン>

タイフーンはみんな役割を決めて力を合わせて頑張った。よっちゃんよれは覚えるのは大変だったけど運動会で上手に踊れてとても嬉しかった。



<よっちゃんよれ!>

5・6年担任の声

5年生は練習1週目には高学年らしい参加ができるか心配でしたが、2週目は急激に成長して立派にやり遂げました。競技はもちろんのこと、係活動や準備、片付けも立派にできました。

運動会が無事に終わりほっとしています。6年生の頑張る姿や笑顔がたくさん見ることができました。運動会までの2週間で6年生は大きく成長し変化していきましました。その姿に行事の素晴らしさを感じました。



<パイレーツ・オブ・フラッグ>

ダンスはみんなで意見を出し合って考えた。フラッグは足の動き、手の動き、いつ動くかなど大変だったけど、運動会が近付くにつれてみんなの気持ちが一つになり当日は最高だった。



<棒争中！>

全学年種目

「綱三度（つなさんど）」
「紅白対抗大玉送り」



安全を願って校庭整備する高学年児童

前日の準備で土ならしや石拾いを頑張りました。



PTA種目や後片付け、お世話様でした

P T Aの皆様、御協力ありがとうございました。



9月21日の放課後、学校に一通の電話が入りました。お電話を下された方は自治医大に向かおうとしていた男性でした。薬師寺南信号で信号待ちをしていたとき、右折左折の車が多く、なかなか渡れないでいる低学年らしい小学生がいました。その時、トラックの運転手さんが止まってくれてやっと小学生は横断することができました。すると、渡りきった子供たちはトラックの運転手さんに丁寧に辞儀をしたそうです。その礼儀正しい姿に感動したという内容でした。素晴らしい教育をしている学校ですねと、お褒めの言葉を頂きました。

市小中音楽祭 ～南河内児童合唱団～

9月30日(土)石橋中にて行われました。本校からは小野瀬教諭の指導の下、12名の児童が参加し、「Voices」「ゆうき」を熱唱しました。夏休みも休日も吉田西小に集合して練習し、素晴らしい歌声を披露しました。保護者の皆様には送迎等大変御世話になりました。

灯明の会 ～優しい炎に包まれて～



同日の夕刻には下野薬師寺歴史館で灯明の会が開催されました。油の原料のエゴマは薬小の子供たちも植え付けのお手伝いをさせていただきました。通路に並べられたたくさんの手焼きの器には、麻縄がエゴマをたっぷり吸い上げていま

した。点火が済む頃には薄暗くなり、ゆらゆらと仄かに燃える炎が辺りを灯し、幻想的で心癒やされる空間を体験しました。会場の「下野薬師寺跡」は下野市で唯一「とちぎの百様(栃木県民が大切にしたい自慢できる百の魅力)栃木県総合政策部」に選ばれています。

勉強の秋・・・家庭学習で勉強グセをつけましょう！



秋本番、放課後の校庭では薬師寺スポーツ野球部が県大会出場後も一生懸命に練習に励んでいます。読書の秋、スポーツの秋と何をすることもよい季節となりました。

毎日、教室を訪問し学習の様子を参観していますが、どの学級も落ち着いた雰囲気の中で集中して勉強しており、子供たちの学習意欲の向上を感じます。そこで、学校では後期から全学年で「家庭学習」への意欲向上も図っていきたくて考えております。

お子様の学習を車で考えてみましょう。前輪が学校の勉強とするならば、後輪は家庭学習と言えます。全車輪がバランス良く走行することによって、より滑らかで確かな学習が進むようになることでしょう。

御家庭にはこれまでも御協力頂いていますが、後期は尚一層「家庭学習」に関心をもって頂き、お子様に「勉強グセ」をつけて頂けたらと思います。「家庭学習をやらないと気持ちが悪い」となったら、その心はお子様にとって、「一生の宝」となることでしょう。

詳しい方法は各学年から指示がありますが、これからは家庭学習ノートに「めあて」と「振り返り」を書くようにして、お子様の自主性と計画性を育てていきたいと思ひます。保護者の皆様へのお願ひとして、ぜひ家庭学習を見届けて頂きたいと思ひます。その方法は確認と「頑張ったね」の賞賛の声掛けです。どうぞ宜しくお願い致します。

毎日のことで大変ですが、保護者の皆様は、ぜひ「褒めグセ」を目指して願ひします。

学校でも後期は月曜日の給食後に補習タイムを設けて学習の支援を強化していきます。